

令和5年度

(後期高齢者医療特別会計)

主要な施策の成果の説明

芽室町

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
1	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	070158	後期高齢者医療事務執行业業

事務事業名 後期高齢者医療事務執行业業

## (1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>被保険者へ制度内容の周知を行う。 医療給付や保険料の賦課の基礎となる被保険者資格管理を行う。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>後期高齢者医療制度対象者 ※75歳以上及び一定以上の障害を持つ65歳～74歳の町民</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>被保険者の制度への理解を深める。 被保険者に適正な保険給付(医療費支出)を提供する。</p>

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>平成20年度から開始された後期高齢者医療制度における、被保険者等への制度内容の周知及び医療給付や保険料の賦課の基礎となる被保険者資格管理を行う。 令和6年12月より健康保険証の交付が廃止となり、制度が変わることから、適切な事務処理および周知が必要となる。 また、高齢化が進み、年々、被保険者数が増加していることから、事務が煩雑化し、業務量が増加傾向にあるため対応策が必要である。</p>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>広域連合からの通知等を確認しながら適切に事務を進める。 事務の効率化、業務体制の見直しなど、業務量の増加に対する対策を行っていく。</p>

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2022年度	2023年度	2024年度
事業費	国・道支出金	円	345,047	60,317	
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	8,165,635	7,504,846	8,867,000
	一般財源	円			
	事業費計	円	8,510,682	7,565,163	8,867,000
活動指標	被保険者数	人	2,972	3,046	3,046

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2022年度	2023年度	2024年度
一般会計繰入金(人件費相当分)	円	7,326,929	6,711,579	7,416,000
一般会計繰入金(一般管理費分)	円	838,706	793,267	1,451,000
高齢者医療制度特別調整交付金	円	345,047	60,317	
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

令和5年度末(令和6年3月31日)現在の被保険者の状況

\* 被保険者数 3,046人  
 \* 減額認定者数 908人  
 \* 特定疾病療養受療証交付数 24人

区分		人数(人)
1割	一般Ⅰ課	991
	低所得Ⅱ	809
	低所得Ⅰ	420
2割	一般Ⅱ課	596
	一般Ⅱ基	21
3割	現役並み	209
未申告(不明)		0

令和5年度療養の給付状況(北海道後期高齢者医療広域連合資料)

1 療養給付費

療養給付費等	件数	日数	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)
入院	2,339	41,741	1,394,860,457	1,221,566,339	162,905,429	10,388,689
入院外	39,674	59,149	724,341,980	628,465,644	90,576,195	5,300,141
歯科	5,284	9,333	90,147,460	77,179,399	12,414,481	553,580
小計	47,297	110,223	2,209,349,897	1,927,211,382	265,896,105	16,242,410
調剤	29,535	(回) 36,444	371,348,410	321,434,954	46,042,869	3,870,587
食事・生活 (医科・歯科)	2,141	(回) 101,867	69,270,168	36,832,948	32,308,590	128,630
訪問	109	887	9,683,590	8,217,465	670,152	795,973
中計	76,941	111,110	2,659,652,065	2,293,696,749	344,917,716	21,037,600
療養費等						
食事・生活療養	26			224,040	-224,040	
一般診療	3		55,390	39,003	16,387	
補装具	40		1,397,543	1,229,031	168,512	
柔整・鍼等	1,092	7,520	15,314,534	13,367,089	1,947,445	
その他	5			6,615	-6,615	
小計	1,140		16,767,467	14,641,738	2,125,729	
移送費						
大計	78,107	118,630	2,676,419,532	2,308,562,527	346,819,405	21,037,600

※中計・大計は調剤回数及び食事・生活(医科・歯科)件数・回数を除く

2 高額療養費

件数	高額療養費(円)	現物分再掲	
		件数	高額療養費(円)
8,285	142,228,579	186	15,787,697

3 高額介護合算療養費

件数	高額介護合算療養費(円)	【保険者負担分合計】	
		金額(円)	
221	3,077,413	2,453,868,519	

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
1	総務費	2	徴収費	1	徴収費	070159	後期高齢者医療保険料徴収事務

事務事業名	後期高齢者医療保険料徴収事務
-------	----------------

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 北海道後期高齢者医療広域連合が賦課した保険料を被保険者から徴収する。
2. 対象(何を対象にしているか) 後期高齢者医療制度対象者 ※75歳以上及び一定以上の障害を持つ65歳～74歳の町民
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 被保険者から適正に保険料を徴収する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 平成20年度から後期高齢者医療制度が開始されたことに伴い、北海道後期高齢者医療広域連合が賦課した保険料を被保険者から徴収する。 高齢化による被保険者数の増加により、徴収した保険料の還付件数が年々増加している。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 広域連合からの通知等を確認しながら適切に事務を進める。 事務の効率化、業務体制の見直しなど、業務量の増加に対する対策を行っていく。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2022年度	2023年度	2024年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	1,010,269	1,071,533	1,208,000
	一般財源	円			
	事業費計	円	1,010,269	1,071,533	1,208,000
活動指標	保険料調定額	円	229,759,400	244,316,600	263,691,000

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2022年度	2023年度	2024年度
一般会計繰入金(徴収費分)	円	1,010,269	1,071,533	1,208,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 後期高齢者医療制度事業の一般状況

- 1 被保険者数 3,046人
- 2 人口対後期高齢者医療被保険者加入割合 17.08 %  
(年度末人口 17,837人)  $3,046人 \div 17,837人 \times 100$

## 3 後期高齢者保険料収納実績

(単位:円)

	調定額	収納額	不納欠損額	未納額(A)	還付未済額(B)	実未納額(A+B)	収納率(%)
現年分	244,316,600	244,086,000		230,600	194,900	425,500	99.91
滞納繰越分	1,757,400	259,240	700	1,497,460		1,497,460	14.75
計	246,074,000	244,345,240	700	1,728,060	194,900	1,922,960	99.30

## 4 令和5年度保険料率

所得割 10.98%

均等割 51,892円